



広報 - 第4号 -

みやぎ

平成17年4月発行

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院

発行責任者 齋藤 博

〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地

TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316

ホームページ <http://www.mnh.go.jp>

基本理念

私たちは、国立病院の使命を認識し、当院を利用されるすべての方々に信頼され、かつ満足していただける医療サービスと生活支援をめざしております。



桜の釜房湖と蔵王

写真提供: 宮城県観光課

ご挨拶 宮城病院長 齋藤 博

寒い冬もようやく終わり、桜の季節となりました。春は人事異動の季節、当院でも神経内科望月廣副院長、及川崇紀医師、加藤昌昭医師の3名が異動しました。新たに、脳神経外科医で現在はリハビリテーションに主力を注いでいる佐藤智彦医師を副院長として迎え、また、渋谷聡医師、菅野重範医師、石垣あや医師が神経内科医師として赴任いたしました。新しいメンバーを加え、脳卒中救急や神経疾患の専門医療、リハビリテーション等を充実させたいと願っております。

他方、今年の秋までに内科医師3名の異動が内定しており、地域の方々に多大なご心配をおかけしております。臨床研修必修化の影響も加わり、東北地方の非都市地域における病院ではきわめて深刻な医師不足が続いており、宮城県を含む幾つかの地域で始まっている中核・サテライト病院構想が十分機能するのはもう少し先になるでしょう。

亶理郡における唯一の病院としての機能を維持・発展させ、地域の方々に安心していただくためにも、これまで以上に医師確保に努めるとともに、地元医師会の先生方や近隣病院と機能分担を図りながら、連携を深めてまいりたいと考えております。よろしくご理解とご支援をお願い申し上げます。

去る、平成17年2月22日、18時30分より当院大会議室にて、「第一回仙南地域医療カンファレンス」を開催しました。仙南地域リハビリカンファレンスの休止から、約一年を経て、医療情報の地域への発信を主体とした、装いも新たな開催となりました。

平日の18時30分という忙しい時間帯にもかかわらず、院外から41名、院内参加者を含めて約80名の方が参加されました。院外からは、介護サービス関係の方々が多かったのですが、地元の松村先生、岩沼の青木神経内科クリニックの青木先生、県外からは新地町の遠藤内科医院の遠藤先生が、ご参加下さいました。

今回は、第一回ということもあり、当院の齋藤院長より「亘理郡を中心とした地域医療連携と宮城病院の役割」というテーマで、これからの宮城病院のビジョンを亘理地区の現状を踏まえてお話し致しました。高齢化が進んでいる山元町及び近隣市町村において、各



種疾患の専門・入院治療や、脳卒中、神経疾患の診断、救急専門治療の受け入れ、また、各種検診、生活習慣病予防・啓発活動等の地域の健康・福祉行政への協力を通して地域医療に貢献して行きたいと考えております。

続いて、当院の地域医療連携室業務について、連携室の鈴木が説明をしました。

後半の医学講話は齋藤院長が「自律神経機能とその異常」というテーマで、交感神経、副交感神経というふたつの働きを通して自律神経の機能についてお話ししました。

参加した方からは、講話について好評な意見をいただきました。その反面、「今後のカンファレンスについて参加者の意見を聞く時間を作っても良かったのでは」という意見もいただきました。

また、事前に参加機関の皆様をお願いしておりました、「カンファレンスに取り上げてもらいたいテーマ」のアンケート調査では233の機関中、51件の回答がありました(2月22日現在)。近隣の医療機関からの返信が多く、関心を持たれている実感を得ました。一番多かった希望分野は脳卒中(30件)関係で、続いてリハビリテーション(29件)、在宅医療(26件)、神経難病(24件)、栄養関係(16件)という順になりました。

今後は、このアンケートの結果とカンファレンス時に記入頂いた感想を踏まえ、地域医療により役立つ仙南地域医療カンファレンスを企画していきたいと考えております。

(地域医療連携係 鈴木 司)

職場紹介 ~ 企画課業務班 ~

企画課業務班です。

業務班と名称は変わりましたが、独法前の会計班と医事班が一緒になったと思って頂ければ結構です。それでは、契約係が行う仕事内容から紹介していきましょう。契約係は建物及び建物付属設備の修理に関する事、固定資産(重要物品)の管理に関する事、一般消耗品、医薬品、医療用消耗品、給食材料、そして治療研究及び臨床研究部で使用する物品の購入及び修理に関する事を担当しています。

そして財務管理係については、現金預金の出納、記録、管理、また、債権・債務の管理を行っており、病院の収入関係を担当しています。

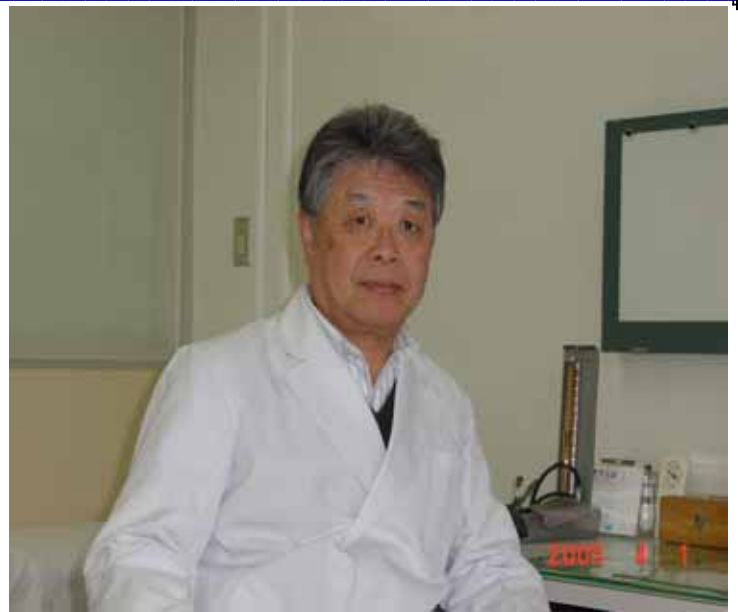
次に経理係については、物品の納品、建物の修理等に対する支払い、経営企画室で立案した執行計画に基づいた支出を行い、納品になって請求書があがってきたものの支払いの管理、月次及び年次の決算関係を担当しています。

業務班の責任者の班長とその上に企画課の総括責任者の課長がおり、多忙な課内をまとめています。



昭和47年9月巨理に戻る直前の数ヶ月間、国立仙台病院に在籍する傍ら宮城病院で外科の診療を手伝わさせていただきました。これが宮城病院との係わりの初めですが、以来33年大変お世話になっております。この間の医療の様変わり目は目まぐるしく、卑近な例を引けば開業外科医の病室を賑わせていた急性虫垂炎、そけいヘルニアは今や滅多にお目にかかれなくなりました。胆石症から始まった内視鏡下手術の進歩は、古いタイプの開業外科医からメスを奪うに至っています。

今や世の中が求める医療はEBMです。ガイドラインを疎かにすると医事紛争が待っています。このような中に在って、宮城病院の診療機能は住民とわれわれ地域の医師の拠り所です。地方病院勤務医の減少、小規模病院や有床診療所の激減など、地域医療上の難題が山積していますが、ご指導をいただきながらパイプを太くして発展を期したいと願っています。



山形外科医院 山形 成徳



山形外科医院のご紹介



診療科 / 一般外科・整形外科・消化器科・泌尿器科
 住 所 / 〒989-2351 巨理郡巨理町旧館17-1
 電話 / 0223 - 34 - 3171

[セミオープンとは?]

地域の開業医の先生方が、当院の医療設備の一部を利用していただき、当院医師との連携のもとに協同して診察と研修に当たることができるシステムです。

利用可能な医療機器は、MRI・CTスキャン・SPECT・DSA・デジタルX線装置・高機能超音波検査機器・テレビ内視鏡装置があります。

新任医師紹介



副 院 長
 (リハビリテーション科)
 さとう ともひこ
 佐藤 智彦

リハビリ科・神経内科・脳神経外科・脳卒中学会の各専門医であり、脳疾患患者の治療に当たっては、内科的、外科的アプローチを問わず急性期、回復期、慢性期へと一貫した治療体系で捉え、さらに予防医学としての脳ドックにも力を注ぎ、高血圧治療(厚労省研究班)、頭痛治療(全国頭痛大学)、漢方治療医の全国代表リストに名を連ね、患者様を全人的観点から見ずえて治療と予防指導に当たります。



神経内科
 しぶや さとし
 澁谷 聡

外来では頭痛、めまい、物忘れなどの患者様の他にもパーキンソン病、重症筋無力症など神経難病の患者様の治療にあたっております。入院では脳梗塞の患者様の治療を中心に行っております。



神経内科
 いしがき あや
 石垣 あや

神経内科の疾患(頭痛、めまい、手足のしびれ、麻痺などをきたす病気)を担当します。



神経内科
 かのの しげのり
 菅野 重範

神経内科疾患(頭痛、めまい、脱力、感覚異常、意識障害などを呈する疾患)の診療に従事しています。

| 診療科別 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------------|----------|-------|--------------------|----------------------------|------------------|---|
| 内科 | 予約再来 | 舟生 岳晴 | 渡邊 哲子 | 渡邊 哲子(第1、3) | (糖尿病外来) 舟生 岳晴 | 金田 京子 |
| | 新患・予約外再来 | 金田 京子 | 金田 京子 | 金田 京子(第1、3) | 金田 京子 | 舟生 岳晴 |
| | 入院患者他科受診 | | | 渡邊 哲子(第2、4) | 渡邊 哲子 | |
| 神経内科 | 新患 | 久永 欣哉 | 藤井 玲子 | 齋藤 博 | 齋藤 博 | (交替制) 久永 欣哉 藤井 玲子 水野 秀紀(第2) 高橋 利幸(第4) |
| | 再来 | | 齋藤 博 | 藤井 玲子 | 久永 欣哉 | |
| | 再来 | 岩崎 祐三 | 菅野 重範 | 澁谷 聡 | 石垣 あや | |
| | 呼吸器科 | 芦野 有悟 | | | | |
| | 消化器科 | 阿部 毅 | 検査 | 検査 | 阿部 毅 | 検査 |
| アレルギー科 | | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 |
| 小児科 | 午前 | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 |
| | 午後 | | 小児アレルギー (堀川 雅浩) | (第1・3)乳児検診 | 療育相談 (大島 武子) | |
| 外科 | | 岩附 昭広 | 岩附 昭広 | 手術日 | 岩附 昭広 | 岩附 昭広 |
| 脳神経外科 | | 志田 直樹 | 安藤 肇史 | 志田 直樹 | 手術日 | 安藤 肇史 |
| 皮膚科 | | | | | 第4(木)のみ | |
| リハビリテーション科 | | | | (第2・4午後)新藤 恵一郎 (入院患者対象) | | 佐藤 智彦 |
| 歯科 | | 小西 寛子 | 小西 寛子 | 小西 寛子 | 小西 寛子 | 小西 寛子 |

ご注意ください

受付時間は午前8:30～11:00です。

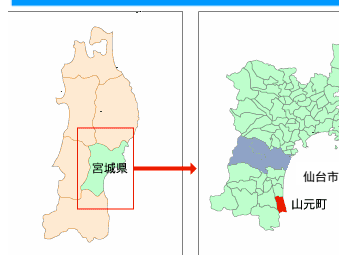
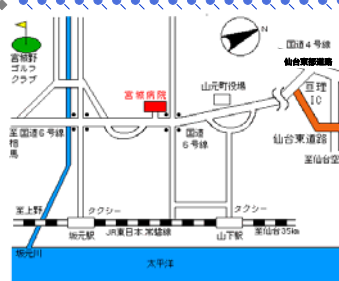
土曜日・日曜日・祝祭日及び年末年始(12月29日～1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

当院で新たに診察される患者さまは、前に受診・通院されておられました病院などの「紹介状」を、なるべくお持ちくださいますようお願いいたします。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2,625円を負担していただくことになりますので予めご了承願います。

交通のご案内



自動車でおいでの方

仙台方面から

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5km^ポイトの位置です。

相馬方面から

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

鉄道でおいでの方

仙台方面から

JR常磐線山下駅下車、タクシーで約5分

相馬方面から

JR常磐線坂元駅下車、タクシーで約5分